



関西学院 —KWANSEI GAKUIN—

1889年、神戸市郊外の原田の森（現在神戸市灘区、王子公園の一画）に、南メソジスト監督教会の命を受けたW.R. ランバスが創立しました。

キリスト教主義に基づく人格形成に理想を求め、1920年に第4代院長となったC.J.L. ベーツが、高等学部時代の1912年に提唱したスクールモットー“Mastery for Service”は「奉仕のための練達」と訳され、隣人・社会・世界のため、自らを鍛えるという「関学人」のあり方を示しています。

創立時には5人の教授とたった19人の学生で始まった小さな学び舎は、現在、西宮上ヶ原キャンパス、西宮聖和キャンパス、西宮北口キャンパス（兵庫県西宮市）、神戸三田キャンパス（兵庫県三田市）、宝塚キャンパス（兵庫県宝塚市）、千里国際キャンパス（大阪府箕面市）、大阪梅田キャンパス（大阪市北区）、東京丸の内キャンパス（東京都千代田区）に幼稚園、初等部、中学部、高等部、短大、大学（神学部、文学部、社会学部、法学部、経済学部、商学部、理工学部、総合政策学部、人間福祉学部、教育学部、国際学部）、大学院とインターナショナルスクールを擁し、園児、児童、生徒、学生数29,081人（2019年5月現在）が学ぶ、日本を代表する私学の総合学園に成長しました。

2014年度には、文部科学省「スーパーグローバル大学等事業、スーパーグローバル大学創成支援」（タイプB：グローバル化牽引型）に採択されるなど、多文化が共生する国際性豊かなキャンパスでは、「Mastery for Service」を体現する世界市民の育成に取り組んでいます。

KWANSEI GAKUIN GLEE CLUB

関西学院グリークラブは学院創立10年後の1899（明治32）年、当時のキャンパス神戸・原田の森（現在の王子公園の一画）で誕生しました。以来120年間にわたり活動を継続している、日本でもっとも長い歴史を持つ男声合唱団です。これまでに音楽家の山田耕筰、林雄一郎、北村協一をはじめ、各業界に多くの卒業生を輩出しています。

演奏レパートリーは校歌や宗教曲をはじめ、クラシックから現代に至るまでの国内外の合唱作品、ミュージカルやポップソング、民謡まで幅広く、バーバショップスタイルでの演奏にも取り組んでいます。中には校歌「Old Kwansei」や「U Bo!」など、100年以上にわたり代々歌い継がれている曲も存在します。

コンクールにおいては1963年までの間に戦前の競演合唱祭を含め全国大会に18回出場し、優勝（第1位）15回、招待演奏2回など輝かしい実績を残しました。近年では2018年度までの13年間で全国大会に12回出場、9年連続の金賞を受賞するなど、常に日本の合唱界をリードし続けています。

時代とともに学生の気質は変化する一方、その長い歴史の中で受け継がれてきたものが、クラブモットーである「メンタルハーモニー」です。部員一人ひとりの精神的調和を目指すことで生まれる独自のハーモニーは「関学トーン」と呼ばれ、今日に至ってもなお、多くの人々に愛されています。その精神を柱に、限られた時間の中で一つひとつの演奏会に真摯に取り組み、関西学院グリークラブの歴史に新しいページを作り上げるべく、日々不断の努力を重ねています。

音響効果に定評のある 西条市総合文化会館大ホール

〒793-0041 愛媛県西条市神拝 79-4
TEL 0897-53-5500

●アクセス

JR 予讃線伊予西条駅から徒歩5分
瀬戸内バス、伊予鉄バス西条登道下車すぐ
松山から車利用1時間20分
（松山自動車道いよ西条ICから10分）

駐車台数には限りがありますので、ご来場にはなるべく公共交通機関を御利用下さい。

